

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年9月4日 第25号



2学期が始まり、今日で1週間が終わります。学校が始まり、夏休みに過ごしていた環境と大きく変わりましたが、子どもたちは毎日を一生懸命、過ごすことができました。がんばり過ぎて、少し疲れが見えてきた子もいます。2学期は、1年間を通して、期間も長く、勉強や運動、学校生活での学びが深くなる時期でもあります。運動会や社会見学、地域の方との交流、自然教室、修学旅行と、学校行事も盛りだくさん。子どもたちの成長の

きっかけとなる場面がたくさんあります。2学期も、日々の子どもの素敵な姿をたくさん見つけながら、子どもたちの可能性を見つけ、広げられるように学校だよりでも紹介していきたいと思います。ご家庭におかれましても、お子様の「すごい!こんなこともできるんだ!」「こんな一面があるんだ!」と、お子様のことで、新たな発見や変化、今まで見る事がなかった表情や言葉など、素敵な姿を見つけて、ぜひ、声をかけてあげてください。



発見! 水沢っ子の素敵な姿!!



登校後、天気の良い日は、朝の準備が終わると運動場に出て、元気に遊ぶ姿が見られます。鉄棒やブランコ、一輪車、サッカー、キャッチボール、鬼遊びなど。中には、学年が入り混じって楽しむ姿も見られます。ある朝の運動場、1年生と5年生2人がキャッチボールをしていました。5年生の子が、相手が投げたボールを取ると、一緒にキャッチボールをしていた1年生にそっと渡しまし

た。1年生は、嬉しそうに少し離れた5年生に向かって思い切り投げました。投げたり受けたりする力は、発達段階によって違います。5年生の子の姿は、同じ学年の自分たちだけが楽しむのではなく、学年を問わず、一緒に遊んでいるなかまが楽しめるようにと、自然に行動に移すことができた姿でした。



1年生では、2学期の給食が始まる2日に、生活科で「きゅうしょくしつのひみつをさがろう」という授業を行いました。普段は入ることができない給食室。1学期には、調理器具は見せてもらいましたが、実際にはどんなものが置いてあるのか、調理員さんはどうやって給食を作っているのか、疑問だらけ。スライドでまとめた給食室の様子を見ながら、「へえ、こんなに大きな釜で作っているんだ」「うちのフライパンとは全然違う!」と驚くばかり。学んだあとは、さすが1年生。たくさ

んの人数の給食を一生懸命作ってくださる調理員の方々のことを思い、「いただきます、ごちそうさまをきちんと言おう!」と感謝の気持ちを伝えることを確かめました。それだけではありません。「調理員さんにお手紙を書きたい!」自分たちから声を上げて、調理員さんへの感謝を形にも表そうと子どもたちが動き出しました。楽しく学ぶことができるのも、たくさんの人に支えられているからできること。感謝の気持ちを忘れずに過ごすことができる1年生の心の温かさが、とても素敵だなあと感じました。



お知らせ~スーパー定時退校日(9月)について~

学校だより「ふれあい」第21号(7月17日付)でお知らせしましたとおり、9月16日(水)は、17:00にて電話対応を終了させていただきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。